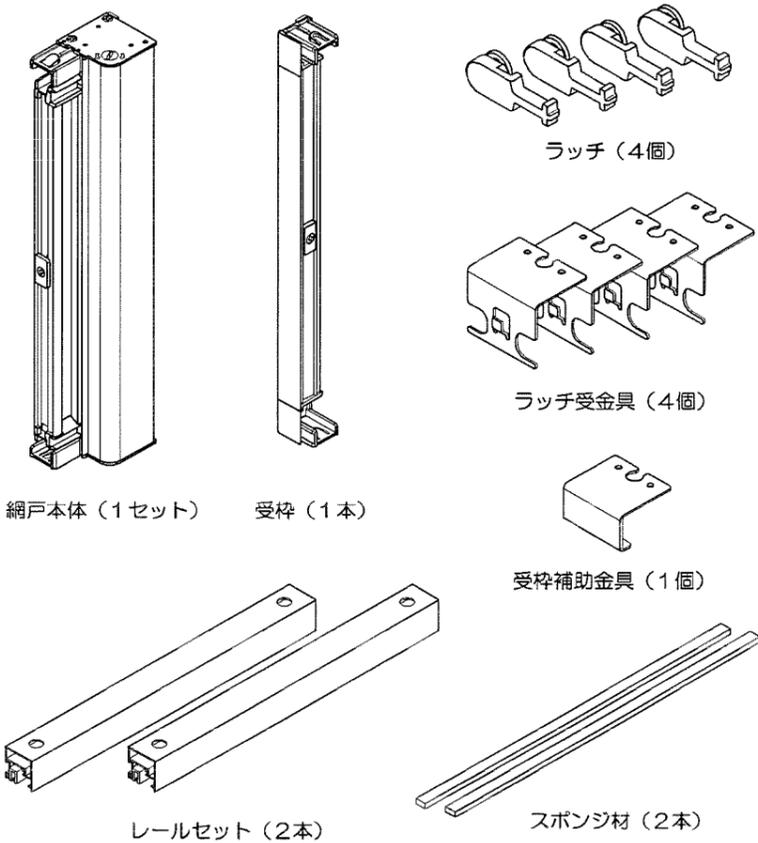


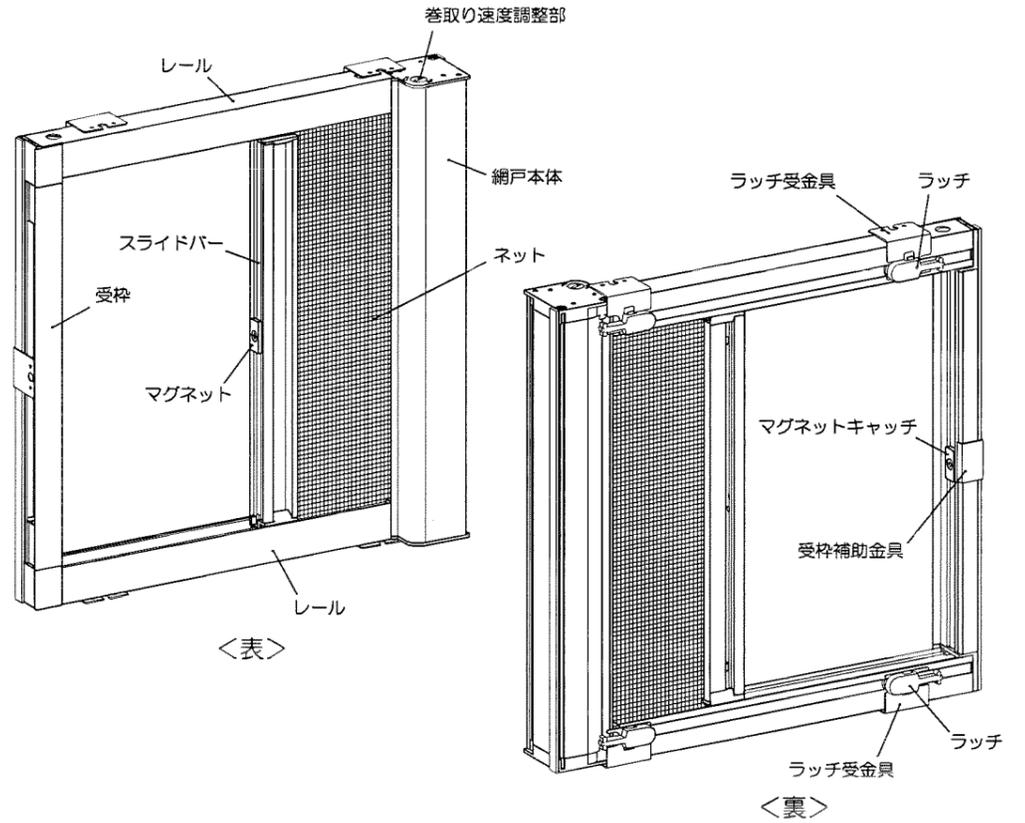
このたびは、横引きロール網戸をご採用いただき誠にありがとうございます。

●製品の組立ておよび施工は本説明書をよくお読みの上、正しく行ってください。

セット内容



組立て完成図及び各部の名称

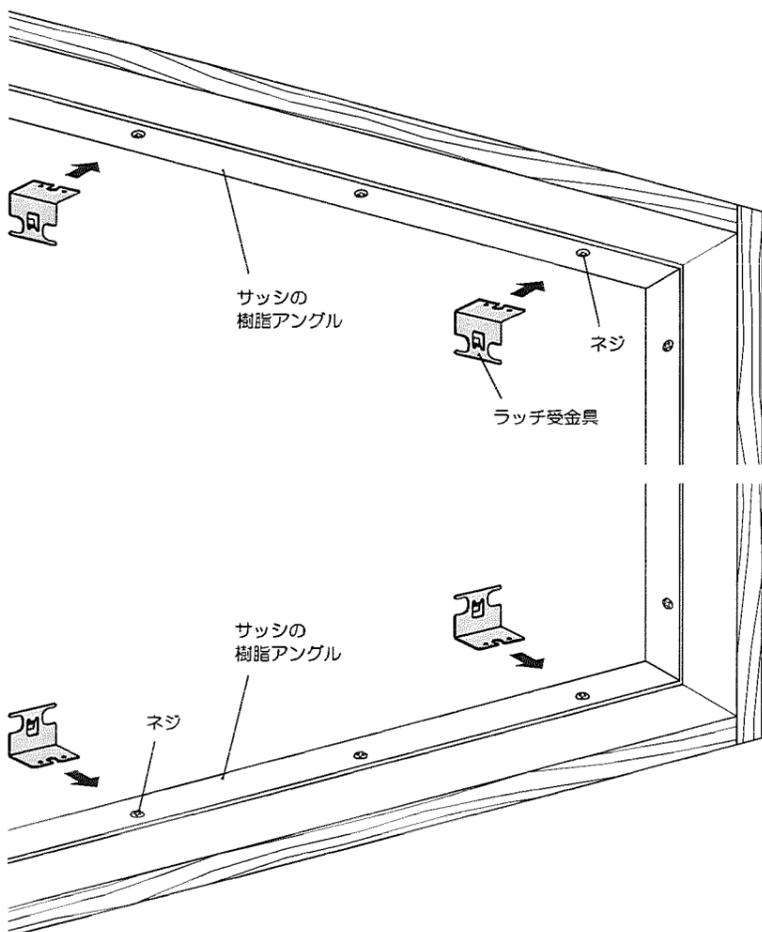


※ 上下にはスポンジ材が付きます。

取付け手順

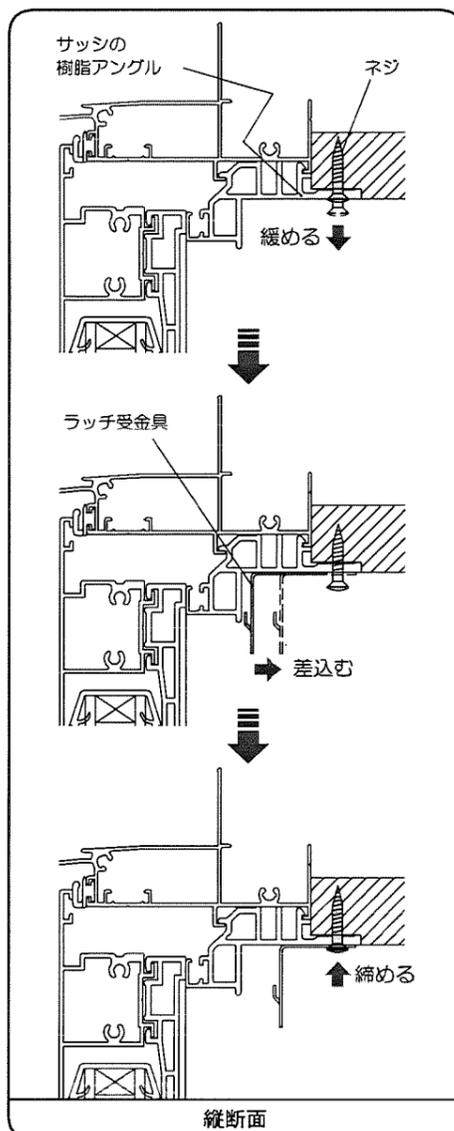
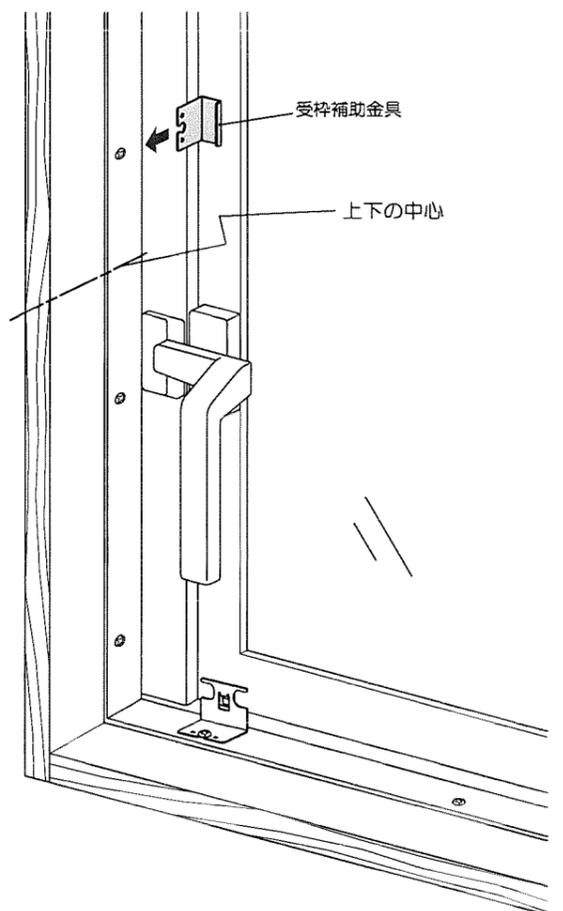
1. ラッチ受金具の取付け

- (1) 上側と下側のサッシの樹脂アングルを止めているネジを緩めます。
※ 左右端のネジ2カ所、上下合わせて4カ所を緩めてください。
- (2) 金具をネジの頭と樹脂アングルの間に差込みます。
- (3) ゆるめたネジを締めて金具を正しい向きに固定します。



2. 受枠補助金具の取付け

- サッシ戸先側に、ラッチ受金具と同様にして取付けます。
※ 上下に対して中心のネジを使用してください。中心にない場合は中心に近いネジを使用してください。



3. 組立て

※ レールの表・裏（室内側・室外側）を確認してください。

(1) 図のように、インナーレールの溝にファスナーを入れたあと、スライドバーキャップをレールに入れて、ボックスキャップのジョイント部をレールに差し込みます。

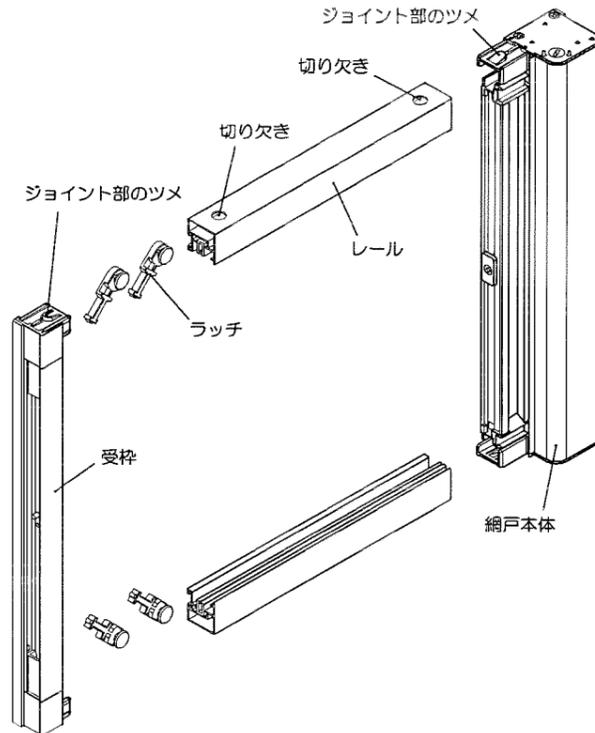
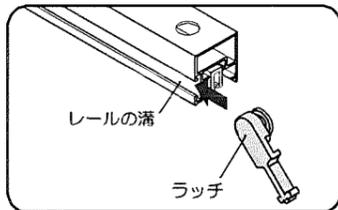
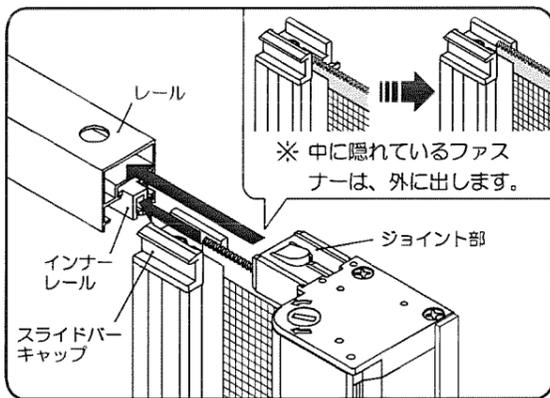
※ ファスナーがスライドバーキャップの中に隠れているときは、スライドバーをずらしてファスナーを外に出してください。

(2) 上・下のレールの溝にラッチを各2個入れます。

(3) 受枠の表・裏を確認して、ジョイント部をレールに差し込み四方を枠組みします。

※ 網戸の開閉を行ない、作動を確認してください。

注意 ジョイント部のツメがレールの切り欠きに、きちんとはまっていることを確認してください。



4. スポンジ材の貼付け

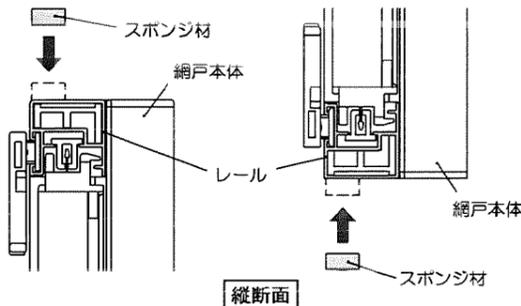
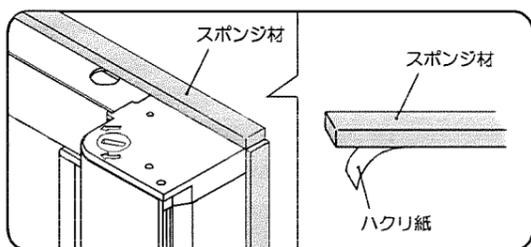
(1) スポンジ材のハクリ紙をはがします。

(2) 図のようにスポンジ材を網戸の上下に貼付けます。

※ 裏側（室外側）によせて貼ってください。

※ 網戸からはみ出さないように貼付けてください。

※ 長い場合は切断してください。



5. 網戸の取付け

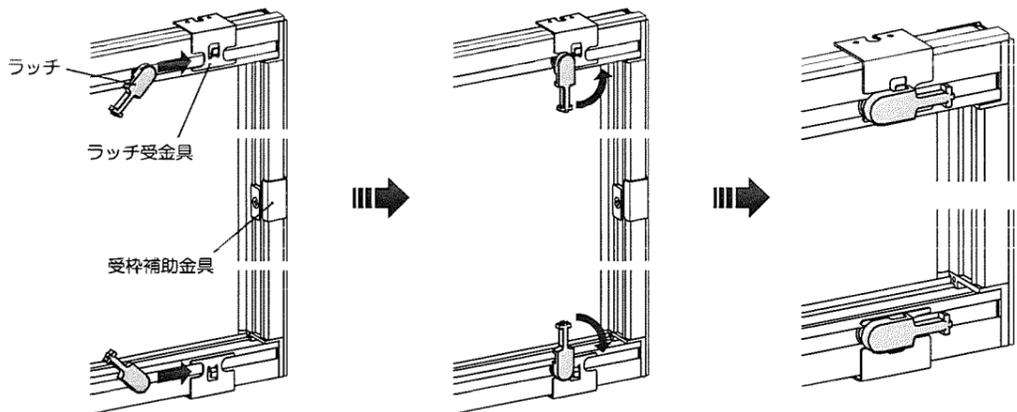
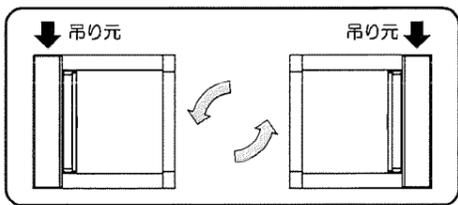
※ 取付の前に網戸の吊り元を確認してください。

(1) 本体をサッシ枠に入れ込み、取付けた金具に押しあてます。

(2) 上下のラッチをラッチ受金具までずらしします。

(3) 図の様にラッチを回転させて網戸を固定します。

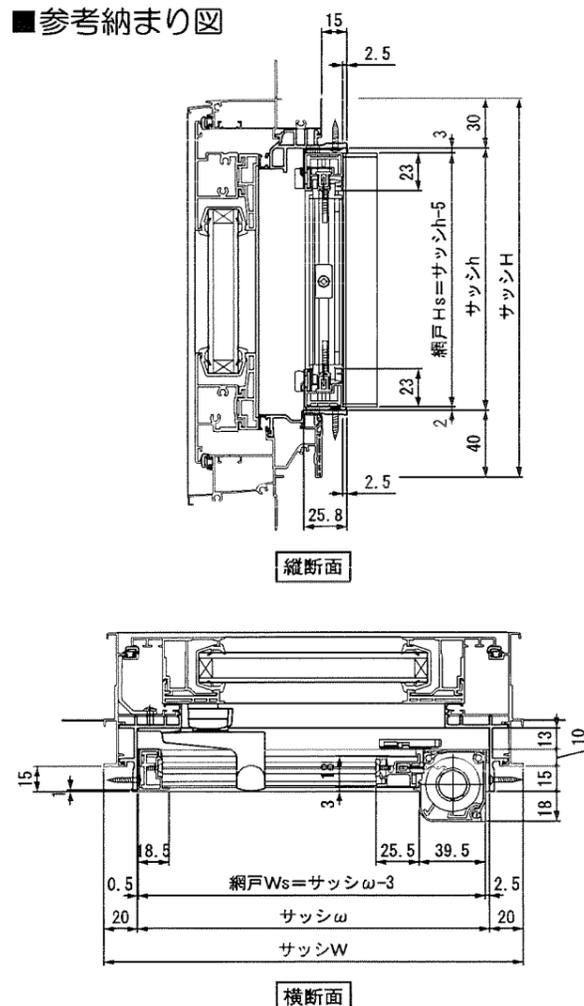
※ 金具に対してラッチが正しい位置にあるか確認してください。



※ 本製品は特性上、網戸を収納する時、スライドバーの下側が上側より遅れて移動する場合があります。

● 以上で取付けは完了です。

参考納まり図



< アルプラクラスK3 たてすべり出し窓 >

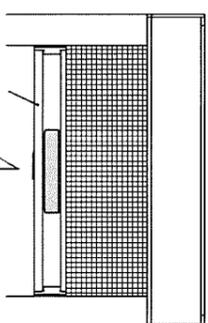
※ アリツPGの納まりも本図と変わりません。

使用上のお願いと調整方法

操作についてのお願い

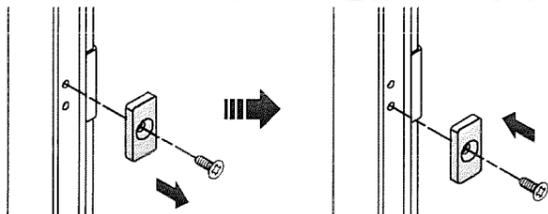
操作位置シールの近くを持って操作してください。

※ 上下端を持つての開閉操作はスライドバーを極端に傾けて、ネットを破る恐れがあります。

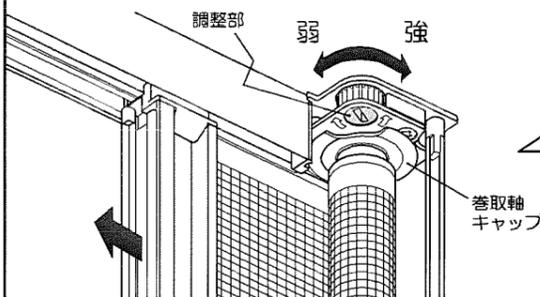


ロックの力が強い場合は

- (1) 受枠のマグネットをもう一つのネジ穴に取付けてください。(ネジ穴はマグネットをはずすと現れます。)
- (2) (1)を行ってもまだロックの力が強い場合は、スライドバーのマグネットキャッチも同様に位置を変えてください。



収納速度の調整



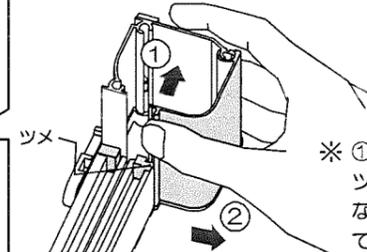
注意 落下防止のためにボックスカバーは完全にはずしてから作業してください。

- (1) ネットを引き出して調整部の位置に巻取軸キャップの凹部を合わせてください。
- (2) マイナスドライバーを使って、調整部を矢印の方向に回転させて調整を行ないます。

速度を下げる = 弱 ← → 速度を上げる = 強

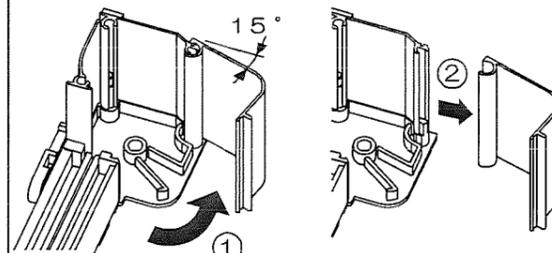
※ 図は網戸本体が内観右側の場合を表しています。内観左側の場合は、調整部は下側となります。

ボックスカバーの開け方



※ ①の方向に力をかけて、ツメのかかりをはずしながら②の方向に開けてください。

ボックスカバーのはずし方



※ ①の方向に図の位置まで回転させてから②の方向に引いてください。